

議案第18号

東京都板橋区立中央図書館駐車場条例施行規則

上記の議案を提出する。

令和3年3月11日

提出者 板橋区教育委員会教育長 中川 修一

東京都板橋区立中央図書館駐車場条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、東京都板橋区立中央図書館駐車場条例（令和2年12月18日東京都板橋区条例

第42号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規則において使用する用語の意義は、条例において使用する用語の例による。

(駐車できる自動車)

第3条 条例第5条第2項の規定により駐車できる自動車は、次の各号に掲げるものとし、別に定めるところにより届け出なければならない。

- (1) 公用又は地域の行事等の公共目的のために使用する自動車
- (2) その他東京都板橋区教育委員会（以下「委員会」という。）が特に必要と認める自動車

(利用手続)

第4条 駐車場等の利用の申請及び承認は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。

- (1) 駐車場 入場の際に発券機により駐車券を取得した時をもって利用の申請とみなし、入場ゲートを自動車等が通過した時をもって利用の承認とみなす。
- (2) 駐輪場 個別ラックに自転車を入庫した時をもって利用の申請とみなし、当該個別ラックが当該自転車をロックした時をもって利用の承認とみなす。

(駐車券の紛失)

第5条 駐車場に自動車等を駐車する者は、駐車券を紛失したときは、駐車券紛失届を委員会に提出しなければならない。この場合において、自動車等の入場時刻については、委員会が認定する。

(使用料の額)

第6条 条例第7条第1項に規定する駐車場の使用料は、入場から30分まで無料とし、以降退場までの時間について、30分までごとに自動車にあつては200円、原動機付自転車及び自動二輪車にあつては100円とする。

2 条例第7条第2項に規定する自転車駐車場の使用料は、入場から2時間まで無料とし、以降退場までの時間について、8時間までごとに100円とする。

(使用料の免除)

第7条 条例第9条第2号に規定する委員会規則で定める自動車等は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条の規定に基づく身体障害者手帳を所持する者が乗車している自動車等
- (2) 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第12条に規定する児童相談所又は知的障害者福祉法（昭和35年法律第37号）第12条に規定する知的障害者更生相談所において知的障害者と判定を受けた者が乗車している自動車等
- (3) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条の規定に基づく精神障害者保健福祉手帳を所持する者が乗車している自動車等
- (4) 国、都又はその他の地方公共団体が公用のため使用する自動車等
- (5) 区が所有又は雇上げをした自動車等
- (6) 区又は区の関係機関の議員、委員等が公務のため使用する自動車等
- (7) 前各号に掲げるもののほか、委員会が特に必要があると認めた自動車等

2 前項各号に掲げる自動車等を駐車場に駐車させる者が使用料の免除を受けようとするときは、委員会が別に定めるところにより免除の手續を行わなければならない。

(駐車制限時間を超えた自動車等の措置)

第8条 委員会は、条例第11条第1項の規定に違反して駐車している自動車等については、当該自動車等の使用者又は所有者にその引取りを請求することができる。

(条例第15条第1項の規定により委員会規則で定める時)

第9条 条例第15条第1項の規定により委員会規則で定める時は、5日とする。

(委任)

第10条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、別に委員会が定める。

付 則

この規則は、令和３年３月２８日から施行する。

（提案理由）

東京都板橋区立中央図書館駐車場条例の施行について、必要な事項を定める規則を制定するため。